

平成27年12月3日
東日本高速道路株式会社
新潟支社

冬用タイヤの装着率調査結果について(第1弾)

～雪道での交通事故防止のために冬用タイヤの装着をお願いします～

NEXCO東日本新潟支社(新潟市中央区)では、本格的な冬を迎えるにあたり、早期の冬用タイヤへの交換を喚起し、雪道運転の安全走行を啓発することを目的に、管内の休憩施設における冬用タイヤの装着状況調査を行い、その結果について公表します。

調査は冬用タイヤの装着率が向上するまで定期的に行い、結果をお知らせします。

1. 冬用タイヤ装着状況調査の実施方法について

【調査予定日】 第1回11月30日(月)～12月2日(水)、第2回12月7日(月)～9日(水)、
第3回12月14日(月)～16日(水)、第4回12月21日(月)～23日(水)
※調査日は天候等の理由により、予告なしに変更することがあります。

【調査方法】 ・調査対象箇所のサービスエリア(SA)パーキングエリア(PA)に駐車している車両の
タイヤ種別を調査員が目視で確認(調査1回あたり、各50台程度の確認)
※調査台数は駐車場の利用状況により変更となる場合があります。

【調査箇所】 谷川岳PA(関越道)、黒埼PA(北陸道)、米山SA(北陸道)、妙高SA(上信越道)
※全て下り線

【調査結果】 各調査実施週の木曜日に公表します。
※調査結果は調査日の変更等の理由により、予告なしに変更することがあります。

2. 調査結果

○第1回の調査結果(調査台数:249台)

冬用タイヤの装着率は全車種平均で71.5%で、大型車は高く(80.3%)、小型車は低い状況(67.6%)でした。なお、昨年と同時期(12月第1週)の調査では全車種平均76.6%でしたので、昨年より冬用タイヤ装着率は低い状況です。

調査箇所			第一回調査				【参考】
路線	施設名	上下線	調査日	区分	冬タイヤ装着率	調査台数	昨年同時期
関越道	谷川岳PA	下り線	12/2 (水)	小型車	72.4%	58	67.6%
				大型車	80.0%	30	86.4%
				計	75.0%	88	74.6%
北陸道	黒埼PA	下り線	11/30 (月)	小型車	66.7%	36	86.0%
				大型車	81.3%	16	84.6%
				計	71.2%	52	85.7%
北陸道	米山SA	下り線	11/30 (月)	小型車	72.3%	47	77.8%
				大型車	75.0%	12	50.0%
				計	72.9%	59	74.5%
上信越道	妙高SA	下り線	12/1 (火)	小型車	53.1%	32	60.0%
				大型車	83.3%	18	94.1%
				計	64.0%	50	71.2%
合計				小型車	67.6%	173	73.8%
				大型車	80.3%	76	84.5%
				計	71.5%	249	76.6%

●ネクスコ東日本新潟支社からのお願い

『降雪前に早めの冬用タイヤ装着』をお願いします。

県内の高速道路では、11月25日に初雪を観測し、除雪作業などを実施しておりますので、早めの冬用タイヤへの交換をお願いします。

『雪道での運転はゆっくりと安全な運転』をお願いします。

雪道では、冬用タイヤを装着していても、他のシーズンと同じようなスピードやハンドリングは非常に危険です。車間距離を十分にとってスピードを控えめに、「急ハンドル」、「急加速」、「急ブレーキ」などの「急」の付く操作は行わず、ゆっくりと安全な運転をお願いします。

『お出かけ前とお出かけ中のこまめな情報収集』

冬の高速道路は天候が急変しますので、出発地は晴れていても、目的地や通過点で雪が降っていることがありますので、冬用タイヤの装着やタイヤチェーンの携行をお願いします。また、お出かけ前やサービスエリアなどで道路情報や気象情報をこまめに確認して下さい。

NEXCO東日本の情報サイト『ドラぷら』(<http://www.driveplaza.com/>)では、渋滞予測や冬の高速道路講座などの情報を提供しています。

また、『ドライブトラフィック(ドラとら)』(<http://www.drivetraffic.jp/>)では高速道路の気象(雪道)予測や路面状況(雪道ライブカメラ)の情報を提供しております。

NEXCO東日本では、冬の高速道路を安全・安心・快適にご利用いただくために、SA・PA・ICでの啓発活動や交通安全キャンペーン、HP「ドラぷら」での『マンモシ博士の冬の高速道路講座』(<http://www.driveplaza.com/manmoshi>)など、積極的に情報発信しています。

